



【MM DMPB療法(10コース目以降)について】  
(ダラザレックス+アルケラン+プレドニゾロン+ベルケイド)













様



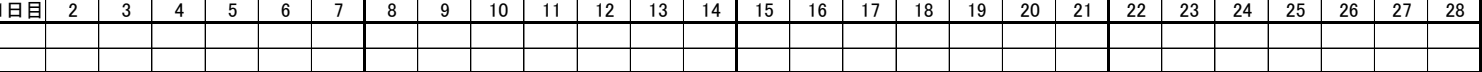
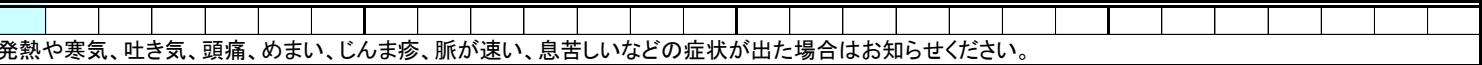
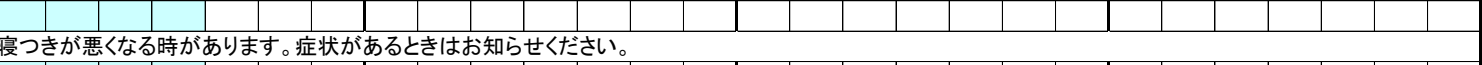
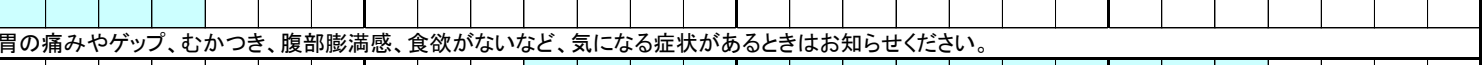
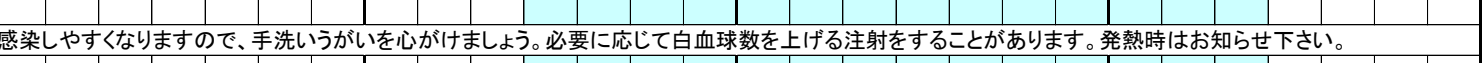
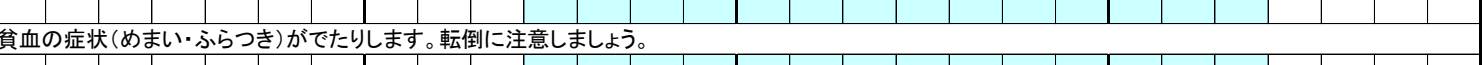
コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28																												1日目
アセトアミノフェン錠 ニボラジン錠 モンテルカスト錠	副作用を抑える薬です	30~90分前に内服	   1回1錠ずつ																												  
ハイドロコトロン注 デキサート注	ステロイドです	60分																													
ダラザレックス注 (10mg/kg)	抗がん剤です	4~7時間																													

😊 **治療による副作用**

:注意が必要な時期

		1日目 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28																												1日目
自覚症状	アレルギー様症状	 発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんま疹、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせください。																												
	不眠	 寝つきが悪くなる時があります。症状があるときはお知らせください。																												
	胃部不快感	 胃の痛みやゲップ、むかつき、腹部膨満感、食欲がないなど、気になる症状があるときはお知らせください。																												
検査値	白血球減少	 感染しやすくなりますので、手洗いうがいを中心しましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																												
	赤血球減少(貧血)	 貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																												
	血小板減少	 出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																												



- \* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- \* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- \* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- \* 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

※実際の投与スケジュールと異なる場合があります。

本資料は参考としてお使いください  
**国家公務員共済組合連合会**  
**大手前病院**